

「被ばく・廃棄物低減」小委員会 運営方針

(関西電力・柿花 英章)

■ 目的

最新技術動向に関する情報交換により、各分野の情報を共有し、メンバーの知識の向上を図り、労働環境・自然環境への負荷軽減の検討を実施。

■ メンバー

- 水化学分野の専門家。
- 電力、プラントメーカー、水処理メーカー、大学等。

■ 方法・運営

- ロードマップ(課題抽出項目)の再確認、共有の実施。
- 国内・海外プラント状況、国内・国際会議、論文等から最新技術動向を調査・情報交換・検討の実施。
- 電力(水質管理と被ばく・廃棄物管理)、メーカー(開発)、大学(研究)等の状況把握・意見交換。
 - ⇒ 具体的方策の検討、調査
 - ⇒ ロードマップフォローアップ小委員会との連携
- 開催頻度 2回(上期・下期)